

日記・作文を 三つの型で書いてみよう

四年 組 () ()

A 説明的作文〔順序型〕

テーマ〔何について書くかはじめに書く〕

タイトル〔題〕 ※最後に書く

- ①はじめ …きょう、…をしました。
- ②なか1 …はじめにしたや様子できごとを書く
- ③なか2 …次にしたことや様子できごとを書く
- ④まとめ …最後にしたことや思ったことを書く。

B 説明的作文〔観点型〕

テーマ〔何について書くかはじめに書く〕

タイトル〔題〕 ※最後に書く

- ①はじめ …○○で…ことについて(二つ)書きます。
- ②なか1 …一つめの説明
- ③なか2 …二つめの説明
- ④まとめ …なか1となか2を書いて思ったこと、
気づいたこと、一番知らせたいこと等を書く。

C 物語風作文〔物語のよう書く〕

テーマ〔※何について書くかはじめに書く〕

タイトル〔※最後に書く〕

- ①起…はじめ(話のはじまり)
- ②承…話の続き
- ③転…変化・山場・事件
- ④結…おわり(話の終わり)

岩下修氏実践より

※ご本人の承諾を得て掲載しています。

A 説明的作文〔順序型〕の例

テーマ〔思い出〕

あと何回行けるかな？

二年 ーさん

①八月のおぼん休みに、あい知けんにあるしきの森にいきました。車で、かぞくみんなでいきました。

②まず、そりにのって、さかをすべりました。のぼるのがとつてもたいへんでした。のぼった時、

「八十メートルいじょうあるかもしれないな。」

と思うほどのぼりました。ぜんぶのぼったとき、「はーはー」言っていました。そりですべった時に、風が前からふいてきて、すずしかったです。そりの色は、わたしのすきな黄色でした。

③つぎに、ぶらんこにのりました。前後ろ、前後ろと何回もくりかえして足をのぼしたり、まげたりしました。そして、目をつぶってぶらんこにのると、心ぞうが「ぞくっ」として、くうちゅうにうかんでいるようでした。目をつぶったまま、立ちのりをしたら、もっと「ぞくっ」としました。

④そりにのったり、ぶらんこにのったりして、とつても楽しかったです。あと何回もしきの森に行きたいです。

☆「夏休みの思い出」をテーマに書いたもので

す。季節はちがいますが、順序通りに、四段落

でしっかり書かれています。ぶらんこに乗って

いるときの「ぞくっ」で心が伝わってきます。

B 説明的作文〔観点型〕の例

テーマ〔私の宝物〕

元気に育て

四年 Hさん

私には、宝物がたくさんある。その中で、私がすごく大切に育てているペットを二ひき紹介する。

一ひき目は犬だ。名前はアン。アンは、去年四月八日に、保護団体から引き取った犬だ。色は白と茶が交じっている。雑種で、体重は十キロぐらいある。とってもおてんばで、いつも私に遊んでほしくて、あまがみをしてきたり、とびついてきたりする。何でも食べたがるくいしんぼうな子だ。

二ひき目は魚だ。シラハエという種類だ。名前はアニキと言う。アニキは、私がようち園の時に、岐阜の川でおじさんといっしょにつかまえた。最初は、二センチぐらいだったのに、今では、七センチにもなっている。えさは、メダカの餌だか、お父さんが、たまにパン粉をあげたりしている。いつもスイスイ泳いでとても元気だ。

アンもアニキも、私の大切なかわいい宝物だ。これからも、ずっと元気に育ってくれるとうれしい。楽しい思い出作っていききたいな

☆宝物の犬と魚をどのようにして手にいれたか、

どんな姿か、そしてエピソードまでしっかり書

かれています。「まとめ」にアンとアニキが出

てくるところがすばらしいです。

C 物語風作文（物語のように書く）例

テーマ〔手術〕

ウトウトな手術の日

四年 Yさん

「これって、医療ドラマのさつえい？」

私はそう思った。真上にお医者さんの顔が見えた。手術室の中だった。

朝、付属病院の入院部屋にいた。昼からは手術のため、朝抜きだった。おなかが少しへっていた。昼前に赤いあめをなめさせられた。びみょうな味で、私の好みにはあわなかった。

そして、ワゴンにのせられ、体が運ばれて行った。向かう先は、手術室だった。ガラガラガラ。ワゴンの音がなっていた。そして、手術室へ入った。ライトがてらされ、お医者さんの顔が見えた。

「口をあけるよ。」

お医者さんに言われ、機械で口をあけつばなしにされた。それからの記おくはまったくなかった。目がさめてきた。けれどパッチリ目を開けられない。その時、私はまさかというほどなきじゃくっていた。

「手術、終わったよう。」

ウトウトしたまま、病室に行くと、おかあさんが立って待っていた。

☆自分の体験したことを、見事に物語風に書いて

います。見たものや体で感じたことが、言葉を選び書かれています。